

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753

ルネサス エレクトロニクス株式会社

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>E-mail: csc@renesas.com

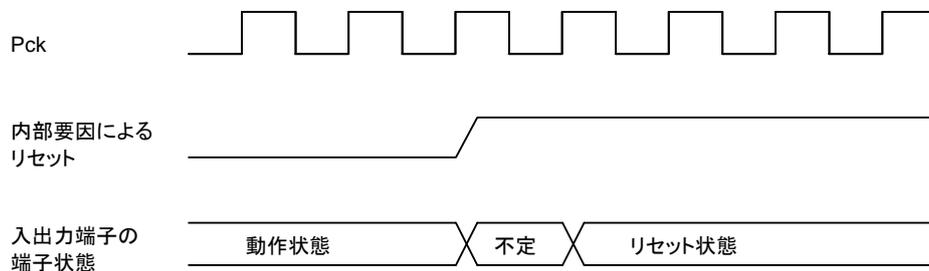
製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-SH7-A820A/J	Rev.	第1版
題名	内部要因リセット時の入出力端子動作の注意事項について		情報分類	技術情報	
適用製品	SH7450 グループ、SH7451 グループ	対象ロット等	関連資料	SH7450 グループ、SH7451 グループ ハードウェアマニュアル REV. 1.00	
	SH7455 グループ、SH7456 グループ	全ロット		SH7455 グループ、SH7456 グループ ユーザーズマニュアル REV. 0.50	

上記適用製品において、内部要因リセット発生時の入出力端子動作に注意事項がございます。本内容をご了承いただき、ご使用下さいますよう宜しくお願いいたします。

【注意事項】

内部要因によるリセットの発生によって入出力端子が動作状態からリセット状態に移る際に、最大で周辺クロック (Pck) の1サイクルの間、入出力端子が不定状態となります。上記不定状態においては、ハイレベル出力、ローレベル出力、ハイインピーダンス状態、のいずれかの状態となります。

上記のとおり入出力端子は一時的に不定状態となりますが、その後はマイコン全体が所定のリセット状態に移ります。



<補足>

全ての入出力端子において上記現象が発生する可能性があります。入力専用端子や出力専用端子では上記現象は発生しません。

内部要因によるリセットは、以下が該当します。

1. ウォッチドックタイマ (WDT) オーバフロー時のリセット
2. エミュレータによる H-UDI リセット
3. 例外によるリセット

RESET#端子にローレベル入力することによるリセットは、この注意事項の内部要因リセットには該当しません。

以上